

令和4年度 草の根・人間の安全保障無償資金協力  
「ロリ州における植林のための温室及び防雨・防雹ネット整備計画」  
供与式の実施

令和6年5月2日、草の根・人間の安全保障無償資金協力「ロリ州における植林のための温室及び防雨・防雹ネット整備計画」の供与式が、ロリ州グガルク村において開催されました。本式典には、青木豊駐アルメニア日本国大使、アセリヤン・ロリ州副知事、ベルネチャン・ヴァナゾール副市長、グムシュジャン被供与団体代表が出席したほか、本案件関係者や行政職員等が参加しました。

本案件は、ロリ州グガルク村に、植林用の苗木栽培の温室1棟を建設し、同温室に隣接する苗畑に防雨・防雹ネットを整備することにより、同州における防災のための植林活動の規模拡大のため苗木の量及び質を向上させ、もって同州の自然環境及び地域住民の生活環境改善を目的に実施されました。本案件の実施により、年間約212,600名の地域住民が裨益します。



整備した温室（奥）と苗畑



青木大使によるスピーチ



テープカット



記念樹の植樹